

初心貫徹

加古川市立浜の宮中学校 第2学年



令和8年1月28日

来週から2月になります。三学期が始まって新生徒会を中心的に、いろいろな場面で、みんなが頑張っている場面が、よくみられます。

学校生活をより充実させるために、一つひとつの活動を大切にしていきましょう。寒さが厳しくなってきましたが、あいさつ、時間厳守、整理整頓、善惡の判断など基本的なことをしっかり守り、みんなで力を合わせてがんばりましょう。



日	月	火	水	木	金	土
1月25日	1月26日	1月27日	1月28日	1月29日	1月30日	1月31日
				2年カルタ会	支援学級校外 学習	
2月1日	2	3	4	5	6	7
完全下校時刻 17:30	専門委員会	入学説明会	ノー部活デー			
8	9	10	11	12	13	14
	兵庫県内私立 入試	建国記念の日				
	ノー部活デー					
15	16	17	18	19	20	21
	推薦特色多部 入試	学年末テスト ①保育 ②美術 ③国語	学年末テスト ①理科 ②音楽 ③英語	学年末テスト ①技家 ②社会 ③数学		
ノー部活デー	ノー部活デー	給食なし	給食なし	給食なし		
22	23	24	25	26	27	28
	天皇誕生日	ノー部活デー	ノー部活デー	ノー部活デー		
3月1日	3月2日	3月3日	3月4日	3月5日	3月6日	3月7日
完全下校時刻 17:45	専門委員会					
3月8日	3月9日	3月10日	3月11日	3月12日	3月13日	3月14日
				公立学力検査		
		ノー部活デー				

1. 17学活がありました！

31年前の1月17日、阪神・淡路大震災が起こりました。6434人の方が亡くなったり、建物の倒壊や火災が起つたり、悲しいことがたくさんありました。しかし、お互いの助け合いを通して、以前より人の絆が深まりました。

災害を防ぐことはできません。備えをしておくことで、被害を少なくすることはできます。さらに、教訓を引き継ぎ風化させないこと、当たり前の生活に感謝し、今を精いっぱい生きることも重要です。

1.17学活で黙祷を行い、校区の地図を使って防災マップを作成しました。感想を紹介します。



地震はいつくるかわからないので、普段から防災について考えたり、物の用意や危険な場所の確認をしておいたりすることが大切だと改めて思いました。地震がきたときは、自分の身は自分で守り、人のことも助けて、いろいろな人と協力し合い助け合うことがとても大事だと思いました。家族と事前に話し合い、避難する場所や集合する場所を決めておこうと思いました。

自分の住んでいる地域や周辺の危ない場所を同じ地区のみんなと話し合ったり調べたりして、いろいろなことがわかりました。今では、スマートフォンで危ない場所がわかっていても、実際はちがうことがあるし、避難場所も危ない可能性があるからこそ、家族や友達と話し合うことが大切だと思いました。今後、家族で防災について話し合いたいです。

自分で地域の危険な場所、AEDがある場所を確認してみると、いろいろな場所に危険な建物や池などがあるとわかりました。家の前にあるブロック塀や通学路にある自動販売機など、普段身近にあるものが、地震が起こると危険なものに変わるんだなと思いました。今後は、登校中、下校中など、実際に地震が起きたときに、どの道を通れば安全に避難できるかなどを確認しておこうと思いました。

私が生活している地域には危険な場所がたくさんあることがわかりました。普段から地震への備えを忘れずに生活したいです。グループで活動してそれを共有することで、危ない場所をさがすことができました。本当に災害が起こり、避難するときに注意しようと思います。
これから起こるといわれている南海トラフも怖いけど、しっかり備えることで、私も家族も大切な命が助かるかもしれないから、もしもに備えておこうと思いました。

地震が起つたときに危ない場所を調べてみると、思っていたよりも危ないところが多いなと思いました。川が近いので、地震が発生したら、川に近づいてはいけないとわかりました。今までAEDがある場所とかそんなに気にしていたなかったけど、これからは何があるかわからないので、気にしようと思いました。

地域を調べてみると、普段通っている所に危険が潜んでいる場所があったので、気をつけなければならぬなと思いました。家の周りは安全だと思っていたけど、危険な所が多くてびっくりしました。松の木がたくさんあって、木が高かったりするので、気をつけたいと思います。
地震は予告なしにやってくるので、普段から気をつけないといけないと思いました。

今日の1.17学活を通して、阪神淡路大震災がどれほど大きな地震だったかわかったし、それよりも大きい南海トラフがくるといわれているので、普段から地震がきたらどうするか考えて行動することが大切だと学びました。家族と一緒に避難経路を考えておくとか、集合場所をどこにしておくかなど、「備える」ことの重要性もとてもよく分かりました。